

## ①船舶建造体制の強靭化

## ④安定的な需要の確保

## ⑤同志国・グローバルサウスとの連携

### ■ 将来の建造需要への対応・競争力強化：①、④

- 日本の造船所は中国韓国と比較して規模が小さいことや、人材不足の現状、ボラティリティの高さ等を踏まえた、設計・建造の合理化やロット発注などへの対応の観点からの、水平・垂直の企業間の連携・協業の在り方
- 将来の建造需要を見据えた、業界規模での対応検討が必要となり得る船舶（超大型船、内航フェリー、艦艇・官公庁船等）の建造体制等の在り方

### ■ LNG運搬船の建造体制整備：①

- 現在、日本で建造されていないLNG運搬船に関し、将来における需要サイドのニーズを含む国内建造の課題・方策（施設・設備、資機材、技術、人材、コスト等）

### ■ 海外展開を含む修繕体制整備その他の国際戦略：①、⑤

- 我が国の外航船・内航船の修繕の実態を踏まえた、国内及び国外における修繕体制の在り方
- 建造能力拡大に向けた同志国・グローバルサウス等との協力・人材環流及び海外展開の在り方

## ②造船人材の確保・育成に向けた教育体制等の整備

## ③脱炭素化等を通じたゲームチェンジ

### ■ 造船人材（技術者・技能者）の確保・育成：②、③

- ゼロエミッション船の建造やAI技術等の導入に向けた、造船系大学間及び地域単位の連携、高校・高専・大学・大学院における教育体制強化、若手を引きつける業界戦略、柔軟な業務体制等の在り方